

令和4年度の収支・利用状況一覧表

<都市公園施設>

施設名 [設置場所]	設置目的	施設概要	所管課	令和4年度の収支の状況 (単位:千円)		各施設における利用状況を把握するための指標		
				収入①	支出②	収入①	支出②	
1 養老公園 [養老町]	豊かな自然や歴史とふれあうことができる名瀑「養老の滝」を中心とした養老山麓の自然と歴史、芸術を体感できる養老天命反転地、またパークゴルフ場、パターゴルフ場などのスポーツ施設及び児童を対象に自然の中でのびのび遊ぶことができる岐阜県こどもの国などを備えた都市公園であり、県民の多様なニーズに対応できる多彩な施設を備えた公園	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 約78.5ha 供用開始 明治13年 指定管理者制度導入 平成17年9月 	都市建築部 都市公園課	【収入】①	264,275	指標名：利用者数 単 位：人		
				利用料金	63,522			
				指定管理料	180,370			
				その他	20,383			
				【支出】②	255,756	過去3か年度の推移		
				人件費	63,392	R2		1,242,998人
				施設管理費	166,998	R3		1,218,893人
その他	25,366	R4	1,311,276人					
収支差引①-②	8,519	平均	1,257,722人					
2 岐阜県百年公園 [関市]	明治4年の廃藩置県と太政官布告によって美濃諸県が統一され、岐阜県が設置されてから、昭和46年11月で百年を迎えるにあたり、長く後世に残る記念事業として設置した広域公園	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 約100ha 供用開始 昭和50年 指定管理者制度導入 平成17年9月 	都市建築部 都市公園課	【収入】①	63,494	指標名：利用者数 単 位：人		
				利用料金	3,761			
				指定管理料	51,341			
				その他	8,392			
				【支出】②	62,138	過去3か年度の推移		
				人件費	37,203	R2		510,834人
				施設管理費	22,590	R3		567,678人
その他	2,345	R4	542,002人					
収支差引①-②	1,356	平均	540,171人					
3 各務原公園 [各務原市]	豊かな自然環境の中で、子どもたちがのびのびと自由に遊びながら交通に関する知識や正しい交通ルール及び交通安全技能を身につけることができる“交通教室、交通広場”の設置を特色とする公園であり、児童の交通教育の一環となるとともに、各務原市北側丘陵部におけるレクリエーション施設の拠点となることを目的として設置	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 約10.2ha 供用開始 昭和57年 指定管理者制度導入 平成17年9月 	都市建築部 都市公園課	【収入】①	26,921	指標名：利用者数 単 位：人		
				利用料金(利用料金なしの施設)	0			
				指定管理料	24,000			
				その他	2,921			
				【支出】②	27,464	過去3か年度の推移		
				人件費	19,001	R2		99,919人
				施設管理費	7,756	R3		115,211人
その他	707	R4	110,844人					
収支差引①-②	▲ 543	平均	108,658人					
4 ぎふワールド・ローズガーデン [可児市]	自由時間の増大やレクリエーション需要の多様化に対処し、心の豊かさや生活の潤いを求める声に応えることを目指して整備	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 約80.7ha 供用開始 平成元年 指定管理者制度導入 平成18年4月 	都市建築部 都市公園課	【収入】①	533,042	指標名：利用者数 単 位：人		
				利用料金	162,994			
				指定管理料	264,677			
				その他	105,371			
				【支出】②	532,534	過去3か年度の推移		
				人件費	143,598	R2		279,348人
				施設管理費	213,842	R3		363,700人
その他	175,094	R4	401,588人					
収支差引①-②	508	平均	348,212人					
5 世界淡水魚園(水族館の区域を除く。) [各務原市]	「人類永遠の伴侶、淡水生物の世界」をテーマに川や湖沼に棲息する生物と人間との様々な関わりを紹介する淡水水族園として整備。水路を中心に、水族館、商業施設等の建築物を配した米国テキサス州「サンアントニオ」の水際景観をモチーフに景観創出を図り、当該区域全体を、「集客性が高く、教育的効果の高い施設」を基調とする。併設の国営公園、ハイウェイオアシス、川島パーキングエリア及び自然共生研究センター等との整合性に留意し、一帯が「河川環境楽園」として有機的に機能するよう整備。	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積 約3.4ha 供用開始 平成11年 指定管理者制度導入 平成17年8月 	都市建築部 都市公園課	【収入】①	411,644	指標名：利用者数 単 位：人		
				利用料金(利用料金なしの施設)	0			
				指定管理料	84,514			
				その他	327,130			
				【支出】②	388,497	過去3か年度の推移		
				人件費	153,445	R2		2,858,855人
				施設管理費	97,713	R3		3,630,751人
その他	137,339	R4	4,123,204人					
収支差引①-②	23,147	平均	3,537,603人					

	施設名 [設置場所]	設置目的	施設概要	所管課	令和4年度の収支の状況 (単位:千円)		各施設における利用状況を把握するための指標		
6	ぎふ清流里山公園 (前平成記念公園) [美濃加茂市]	「人と自然が共生する里山の暮らしと文化に親しむ」を基本コンセプトとし、里山の景観とともに、里山の暮らしと文化が体感できる施設。	<ul style="list-style-type: none"> ■敷地面積 約107.1ha ■供用開始 平成15年 ■指定管理者制度導入 平成17年8月 ※平成29年12月から平成30年3月まで閉園 	都市建築部 都市公園課	【収入】①	460,311	指標名：利用者数 単 位：人		
					利用料金	40,251			
					指定管理料	100,376			
					その他	319,684			
					【支出】②	478,682	過去3か年度の推移		
					人件費	145,244	R2		396,768人
					施設管理費	318,550	R3		535,132人
その他	14,888	R4	629,429人						
収支差引①-②	▲ 18,371	平均	520,443人						